



2019年6月23日

Mの新しいラインアップ新型BMW X3 M / X4 M 発表

新開発の直列6気筒ハイ・パフォーマンス・エンジンを搭載した、ミドル・クラス SAV / SAC 初のMモデルが登場。

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：ペーター・クロンシュナーブル）は、ミドル・クラス・スポーツ・アクティビティ・ビークル（SAV）／クーペ（SAC）初のハイ・パフォーマンス・モデル「新型BMW X3 M（エックス・スリー・エム）」「新型BMW X4 M（エックス・フォー・エム）」を、全国の正規ディーラーにて、本日より受注を開始し、9月以降順次納車を開始する。

新型BMW X3 M / X4 Mは、BMW M社がサーキット走行を想定し開発したハイ・パフォーマンス・モデルであり、新開発の直列6気筒Mツインパワー・ターボ・エンジンを搭載し、最高出力375kW(510PS)/6,250rpm、最大トルク600Nm/2,600-5,950rpm*を実現すると共に、0-100km/h 加速は、4.1秒*を達成している。そして、ドライブロジック付き8速オートマチック・トランスミッションやインテリジェント4輪駆動システム「BMW M xDrive」、アクティブMディファレンシャルを搭載することで、サーキットでのアグレッシブな走行から一般道における安定した走行を実現している。

*:Competitionモデル。

メーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	希望小売価格 (消費税8%込み)	希望小売価格 (消費税10%込み)
BMW X3 M	¥ 12,680,000	¥ 12,920,000
BMW X3 M Competition	¥ 13,680,000	¥ 13,940,000
BMW X4 M	¥ 12,990,000	¥ 13,240,000
BMW X4 M Competition	¥ 13,990,000	¥ 14,250,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 2019年10月1日以降に配車・登録される車両には消費税率10%の適用が予定されています。
- 右ハンドル仕様。

デザイン面では、BMW X3及びBMW X4をベースに、Mモデルに相応しく、極限までアグレッシブかつスポーティなスタイルとなっている。キドニー・グリルはMモデルを象徴するダブル・バーを採用、エクステリア・ミラーは、空力性能向上させるダブルリッジ・デザインのMミラー、さらにサイド・ギルにはMロゴを装備している。

そして M モデルらしい、刺激的なサウンドを響かせる 4 本の直径 100mm のブラック仕様テール・パイプを備えた M スポーツ・エキゾースト・システム^{*}を採用している。
*:Competition モデル。

なお新型 BMW X3 M / X4 M には、3 年間の主要メインテナンス無償提供、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」が全車に付帯されている。この「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」は、2016 年より BMW 全モデルに標準装備された新しいメインテナンス・パッケージであり、顧客に対してより安心なドライブを提供している。

新開発の直列 6 気筒エンジンについて

新型 BMW X3 M および新型 BMW X4 M には、BMW M 社が新しく開発した直列 6 気筒エンジンが搭載されている。シリンダー・ヘッドのヘッド・コアの成形型には、3D プリント技術が初めて採用され、従来の金属加工技術では困難だった複雑な形状成形が可能となった。そして、さらなる軽量化を実現すると共に、クーラント・ダクトを自由に配置することができるようになり、より効率的な温度管理が可能となった。

また、燃料をエンジンの燃焼室に吹き込む高圧フューエル・インジェクションの噴出圧力が従来の 200bar から 350bar に改良しことで、空気と燃料の混合効率が向上し、燃焼効率が大幅に改善した。

これらの最新技術に、従来から BMW M モデルのエンジンに搭載されている、圧力損失を最小限にするよう設計された吸気ダクトや、2 基のターボチャージャー等を組合せることで、サーキット走行においても高いパフォーマンスを発揮する新型エンジンが誕生した。

新型 BMW X3 M / X4 M Competition モデルについて

新型 BMW X3 M / X4 M Competition は、新型 BMW X3 M / X4 M のエンジン性能を極限まで高め、最高出力を 30PS 増加させることで、375kW (510PS) /6,250rpm を発揮する、よりストイックなサーキット性能を備えたモデルである。

デザイン面でも、キドニー・グリルやテール・パイプ、ミラー・キャップ、サイド・ギル、ホイールにブラックを採用している。室内空間には、M マルチファンクション・シートを標準装備し、サーキット走行に相応しい、しっかりとしたホールド感を備えながら、ヘッド・レストにイルミネーション付きの M エンブレムが施されたデザイン性と機能性を併せ持った設計となっている。

安全機能・運転支援システム「ドライビング・アシスト・プラス」標準装備

ドライビング・アシスト・プラスは、ルーム・ミラー内にステレオ・カメラを内蔵し、さらに、ミリ波レーダー・センサーを前方に 3 基、後方に 2 基装備することにより、日常走行域での急停止や飛び出し等を瞬時に判断し警告すると共に、夜間や悪天候下でも安定して検知し警告し、安全をサポートしている。また、高速走行時や渋滞時に

安定した走行を継続しやすいようにサポートする機能も装備され、安全性と利便性を向上させている。アクティブ・クルーズ・コントロール（ストップ&ゴー機能付）、レーン・チェンジ・ウォーニング（車線変更警告システム）およびレーン・ディバーチャー・ウォーニング（車線逸脱警告システム）、ステアリング&レーン・コントロール・アシスト、サイド・コリジョン・プロテクションおよび衝突回避・被害軽減ブレーキ（事故回避ステアリング付）、クロス・トラフィック・ウォーニングが装備されている。

BMW コネクテッド・ドライブについて

新型BMW X3 M / X4 Mには、BMW コネクテッド・ドライブを標準装備している。BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報をITネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして2013年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2018年8月には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「BMW Connected」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わった。

主な車両諸元

- **BMW X3 M**

全長4,730mm、全幅1,895mm、全高1,675mm、ホイールベース2,865mm、車両重量2,030kg、車両総重量2,305kg、排気量2,992cc、直列6気筒ガソリン・エンジン、最高出力480PS (353kW) /6,250 rpm、最大トルク600Nm/2,600-5,600rpm。

- **BMW X3 M Competition**

全長4,730mm、全幅1,895mm、全高1,675mm、ホイールベース2,865mm、車両重量2,030kg、車両総重量2,305kg、排気量2,992cc、直列6気筒ガソリン・エンジン、最高出力510PS (375kW) /6,250 rpm、最大トルク600Nm/2,600-5,950rpm。

- **BMW X4 M**

全長4,760mm、全幅1,925mm、全高1,620mm、ホイールベース2,865mm、車両重量2,030kg、車両総重量2,305kg、排気量2,992cc、直列6気筒ガソリン・エンジン、最高出力480PS (353kW) /6,250 rpm、最大トルク600Nm/2,600-5,600rpm。

- **BMW X4 M Competition**

全長 4,760mm、全幅 1,925mm、全高 1,620mm、ホイールベース 2,865mm、車両重量 2,030kg、車両総重量 2,305kg、排気量 2,992cc、直列 6 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 510PS (375kW) /6,250 rpm、最大トルク 600Nm/2,600-5,950rpm。

本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:

BMW カスタマー・インターラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>